

**要望事項 (優先順位 4)**

市バス北8系統と65系統の増便とルート変更

**要 旨**

修学院学区から左京区総合庁舎に行くための、市バス北8系統、65系統は本数が少なく、停留所から左京区総合庁舎まで距離もあるため、高齢者や障がい者にとって、特に雨風の時には大変苦勞します。これを踏まえ以下の2つについて要望します。

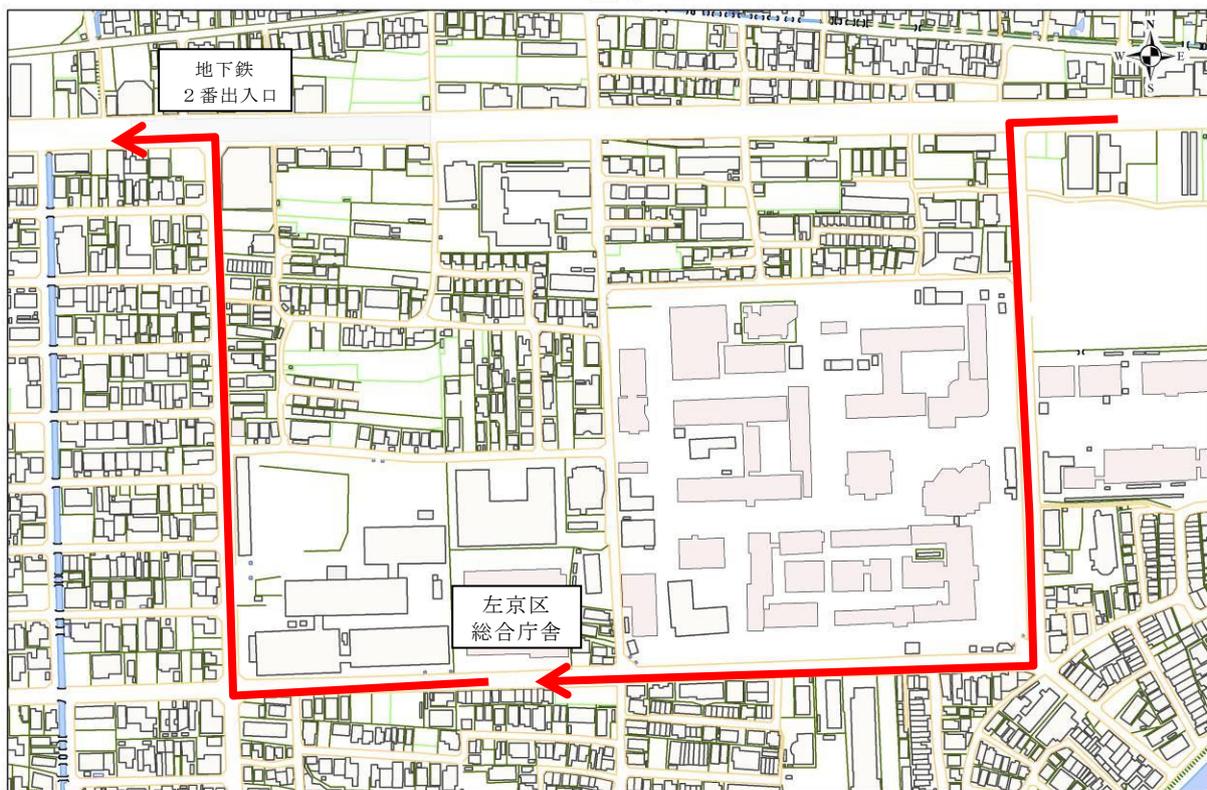
1. 北8系統、65系統を現行より1時間当たり1本の増便をお願いします。
2. 左京区総合庁舎の前に停留所の移設をお願いします。
3. 北8系統を左京区総合庁舎を通るルートに変更をお願いします。北山通から松ヶ崎東通を南行し、北泉通を西行、左京区総合庁舎前に停留し、北泉通から松ヶ崎通を北行し、北山通を西行に進むようにすれば、地下鉄松ヶ崎駅2番出入口前となります。2番出入口にはエレベーターもあり、障害者や高齢者も利用しやすくなります。利便性が向上し、左京区総合庁舎前を通ることにより増客につながれると考えます。

**回 答  
(交通局)**

1. 現在、市バス事業は、運転士・整備士の担い手不足のほか、今後、多額の車両・設備の更新費用を要するなど、極めて厳しい経営環境に直面しており、新たな輸送力を必要とする路線・ダイヤの充実は難しい状況にあります。  
御要望の北8号、65号系統の増便につきましては、採算面で厳しい状況が続いているため、実施は難しいものと考えております。  
引き続き、沿線地域における市バス利用の機運の高まりや御利用状況を注視してまいりますので、御理解の程、よろしくお願いたします。
2. 左京区総合庁舎前停留所を、現在の松ヶ崎通から北泉通沿いに移設するに当たっては、現行路線の北泉通経由への変更と併せて検討する必要があります。  
当停留所を運行している4号・65号系統を、北泉通を経由するルートに変更した場合、4号系統については、運行距離及び時間が増加するため、現在の運行回数を維持できるかという課題があります。また、65号系統については、松ヶ崎駅を経由しなくなり、地下鉄との乗継利便性が大きく低下することから、それぞれ実施は難しいものと考えております。  
なお、現在進められている北泉橋及び北泉通の整備により、左京区役所へのアクセス向上が図られることから、工事の進捗を見守りつつ、バス路線について検討を進めてまいります。

3. 北8号系統は、現在、北山通を直進しておりますが、これを左京区総合庁舎、松ヶ崎通を經由するルートに変更した場合、松ヶ崎海尻町停留所を經由しなくなり、特に一乗寺・修学院方面から地下鉄に乗り換えられるお客様の利便性が大きく低下することから、御要望の経路変更の実施は困難と考えております。

### 地図



特記事項:

1:3,000